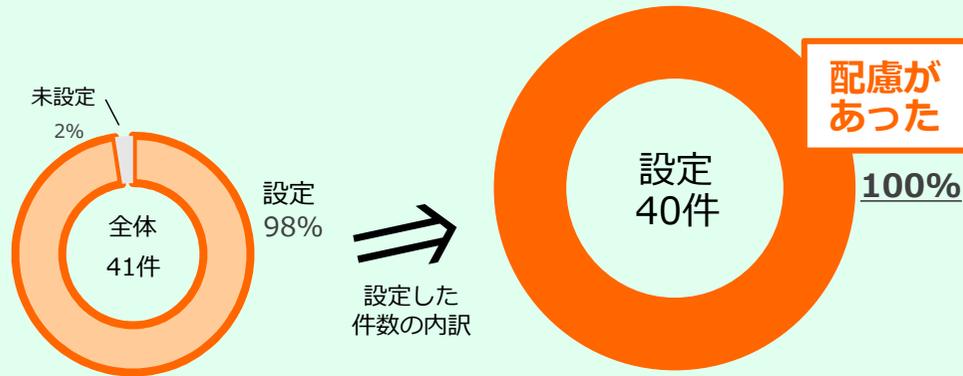


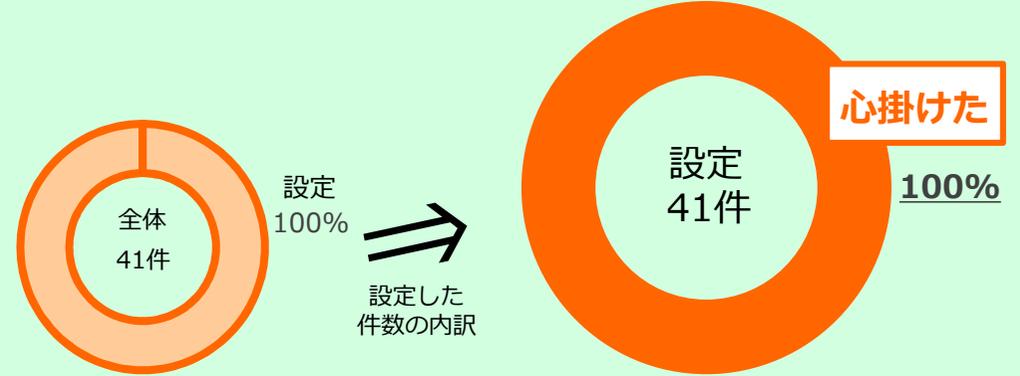
「ウィークリースタンス取組結果アンケート」集計結果（令和4年度）

神奈川県県土整備局では、工事系委託業務の業務環境等の改善のため、令和元年度より「県土整備局ウィークリースタンス取組指針」を定め、受発注者で取り組んでいるところです。
今般、受注者から回答いただいたアンケートについて、令和4年度分は以下のとおりでした。

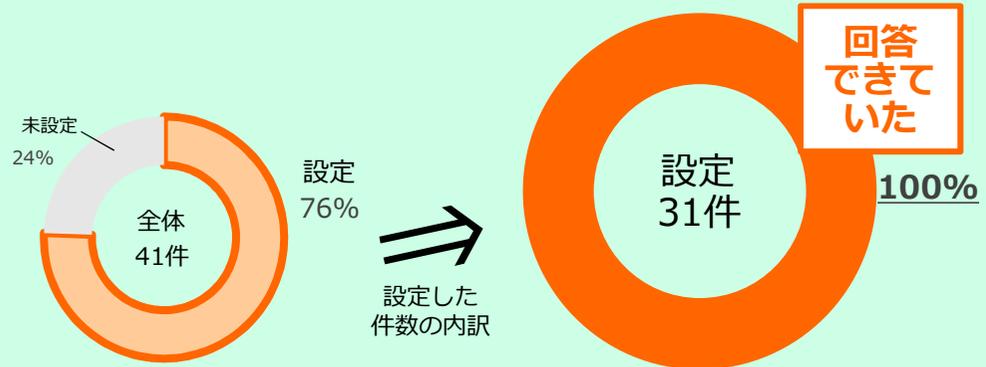
問1.フライデー・ノーリクエスト/マンデー・ノーピリオド 発注者には、適切な作業時間を確保できるよう配慮があったか。



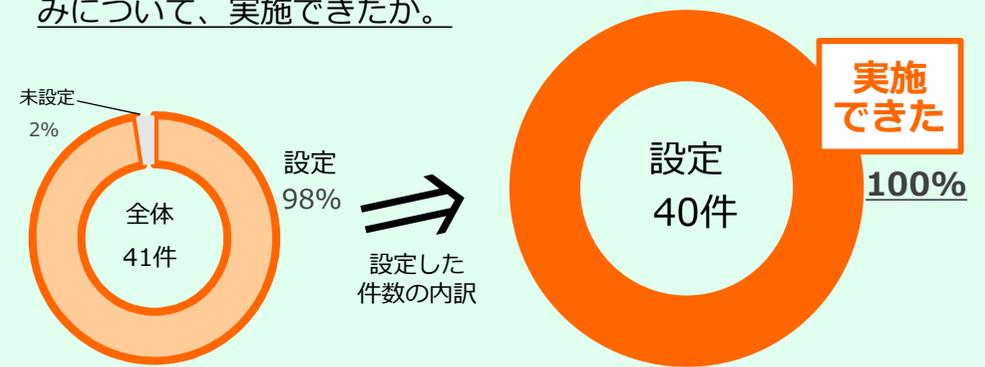
問2.ウェンズデーホーム 水曜日（または設定日）の定時退社を心がけたか。



問3.ワンデーレスポンス 発注者は、受注者からの質問等をその日のうちに回答したか。



問4.その他発注者が必要とする取組(例:打合せ開始時間を時間外に設けない等) 受発注者が業務を円滑かつ効率的に進めるために必要とする取り組みについて、実施できたか。



問5.自由意見（意見の一部を掲載）

- ・業務を効率的に進めることを心がけるようになった。
- ・業務の工程管理が比較的容易に実施できた。
- ・資料提供や質問事項への回答を早く、業務の進捗がスムーズになった。
- ・受発注者間で統一ルールの共通認識を持つことにより、業務を円滑かつ効率的に進めるとともに、計画的に業務を履行することができた。
- ・神奈川県だけでなく県内の全ての事業者に、このスタンスが広がるとよい。
- ・水曜日ノー残業デーについては、時期や状況により出来ない日がある。

アンケート結果からは、業務環境等の改善のためのそれぞれの取組を、概ね実施していることが確認できました。

引き続き、受発注者共に工事系委託業務の業務環境等の改善のため、協力しながら取組を継続してまいります。